



平成25年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年 2 月13日

上場取引所 東

上場会社名 太平洋興発株式会社

コード番号 8835 URL <http://www.taiheiyo.net/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）佐藤 幹介

問合せ先責任者 （役職名）経理部長 （氏名）上原 與章 TEL 03-5830-1602

四半期報告書提出予定日 平成25年 2 月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年 3 月期第 3 四半期の連結業績（平成24年 4 月 1 日～平成24年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 3 月期第 3 四半期	20,049	13.5	525	13.5	555	22.4	343	37.4
24年 3 月期第 3 四半期	23,170	20.2	607	57.0	716	18.1	549	35.5

（注）包括利益 25年 3 月期第 3 四半期 206百万円（ - ％） 24年 3 月期第 3 四半期 648百万円（ - ％）

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 3 月期第 3 四半期	5.07	-
24年 3 月期第 3 四半期	8.10	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年 3 月期第 3 四半期	35,380	13,102	36.0	188.07
24年 3 月期	34,288	13,033	37.1	187.36

（参考）自己資本 25年 3 月期第 3 四半期 12,752百万円 24年 3 月期 12,704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 3 月期	-	-	-	2.00	2.00
25年 3 月期	-	-	-		
25年 3 月期（予想）				2.00	2.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年 3 月期の連結業績予想（平成24年 4 月 1 日～平成25年 3 月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	3.0	800	2.4	700	21.2	400	13.6	5.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
詳細は、添付資料 2 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」を参照。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 有

修正再表示： 無

「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものである。詳細は、添付資料 2 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」を参照。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	67,834,489株	24年3月期	67,834,489株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

25年3月期3Q	29,377株	24年3月期	27,404株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	67,806,076株	24年3月期3Q	67,808,598株
----------	-------------	----------	-------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了している。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入力可能な情報に基づき作成しているが、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性がある。なお、上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信（添付資料）2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」を参照。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連需要等により、緩やかな回復基調が見られてきたものの、欧州財務危機等による世界経済の不透明感、さらに国内の景気回復も個人消費が伸び悩むなど、引き続き先行き不透明な状況が続いている。

このような経済状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、前年同期と比較し、商事事業の輸入炭販売数量の減少及び単価が下落したこと、さらに利益率が減少したことを主因に、売上高は200億49百万円（前年同期比13.5%減）、営業利益5億25百万円（同13.5%減）、経常利益5億55百万円（同22.4%減）と減収・減益となった。

また、前年同期と比較し、特別利益が4億63百万円減少したため、四半期純利益は3億43百万円（同37.4%減）となった。

なお、セグメントの業績は次のとおりである。

不動産セグメント

当第3四半期連結累計期間は、札幌の棚卸資産の売却がなかったことにより、売上高は19億79百万円（前年同期比10.2%減）と減少したが、賃貸物件の修繕費が減少したこと等により、営業利益は4億48百万円（同11.7%増）となった。

商事セグメント

輸入炭販売単価の下落及び販売数量、利益の減少により、売上高は105億48百万円（同22.6%減）となり、営業利益は3億44百万円（同33.7%減）となった。

サービスセグメント

シルバー事業の稼働率維持等順調に推移し、売上高は43億46百万円（同2.6%増）となったが、人件費等のコストが増加し、営業利益は1億82百万円（同10.9%減）となった。

その他のセグメント

電気設備等の工事売上高が増加したことにより、売上高は31億74百万円（同2.4%増）となり、営業利益は86百万円（前年同期は8百万円の営業損失）となった。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、353億80百万円となり、前連結会計年度末比10億92百万円増加となった。この主な要因は、輸入炭等の在庫数量が増加したことにより棚卸資産の商品及び製品が10億86百万円増加したことによるものである。

負債は、222億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億23百万円増加となった。この主な要因は、社債及び短期借入金の増加によるものである。

純資産は、四半期純利益3億43百万円となり利益剰余金が増加したが、その他有価証券評価差額金の減少1億59百万円等により、131億2百万円（前連結会計年度末比68百万円増）となり、自己資本比率は36.0%（前連結会計年度は37.1%）となった。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想（通期）については、現時点で平成24年5月14日に公表した計画から変更はない。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がある。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はない。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び関係会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更している。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微である。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,236	4,836
受取手形及び売掛金	3,314	3,067
販売用不動産	400	330
未成工事支出金	219	1,139
商品及び製品	2,610	3,697
原材料及び貯蔵品	168	162
その他	1,695	1,832
貸倒引当金	37	22
流動資産合計	13,608	15,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,579	4,404
土地	10,098	10,131
その他（純額）	833	882
有形固定資産合計	15,511	15,419
無形固定資産		
その他	130	82
無形固定資産合計	130	82
投資その他の資産		
投資有価証券	2,294	2,076
長期貸付金	289	267
差入保証金	1,971	1,968
その他	521	533
貸倒引当金	39	10
投資その他の資産合計	5,037	4,835
固定資産合計	20,679	20,337
資産合計	34,288	35,380
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,352	2,699
短期借入金	3,031	3,408
賞与引当金	227	114
じん肺補償損失引当金	70	4
その他	2,313	2,769
流動負債合計	7,996	8,997
固定負債		
社債	789	1,247
長期借入金	1,957	2,049

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
受入保証金	4,449	4,379
退職給付引当金	643	669
債務保証損失引当金	1,196	1,283
資産除去債務	190	187
その他	4,032	3,464
固定負債合計	13,258	13,280
負債合計	21,254	22,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,782	3,782
資本剰余金	2,890	2,890
利益剰余金	4,155	4,363
自己株式	3	3
株主資本合計	10,824	11,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,209	1,049
土地再評価差額金	670	670
その他の包括利益累計額合計	1,879	1,719
少数株主持分	329	349
純資産合計	13,033	13,102
負債純資産合計	34,288	35,380

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	23,170	20,049
売上原価	20,217	17,222
売上総利益	2,953	2,826
販売費及び一般管理費	2,346	2,301
営業利益	607	525
営業外収益		
受取配当金	97	112
負ののれん償却額	90	-
その他	62	85
営業外収益合計	249	198
営業外費用		
支払利息	93	108
その他	47	59
営業外費用合計	140	168
経常利益	716	555
特別利益		
固定資産売却益	107	12
投資有価証券売却益	380	13
その他	7	6
特別利益合計	496	32
特別損失		
投資有価証券評価損	0	28
債務保証損失引当金繰入額	316	87
その他	151	23
特別損失合計	467	138
税金等調整前四半期純利益	744	450
法人税等	150	84
少数株主損益調整前四半期純利益	594	366
少数株主利益	44	22
四半期純利益	549	343

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	594	366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87	159
土地再評価差額金	141	-
その他の包括利益合計	54	159
四半期包括利益	648	206
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	602	183
少数株主に係る四半期包括利益	46	22

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はない。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はない。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	不動産	商事	サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,203	13,630	4,238	20,071	3,098	23,170
セグメント間の内部 売上高又は振替高	188	427	325	941	608	1,549
計	2,391	14,058	4,563	21,013	3,707	24,720
セグメント利益又は 損失（ ）	401	518	205	1,125	8	1,117

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種機械及び電気設備等の製造修理、炭カル肥料・消石灰・石粉の製造販売を行っている。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,125
「その他」の区分の損失（ ）	8
セグメント間取引消去	11
全社費用（注）	521
四半期連結損益計算書の営業利益	607

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門に係る費用である。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はない。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	不動産	商事	サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,979	10,548	4,346	16,874	3,174	20,049
セグメント間の内部 売上高又は振替高	190	453	275	918	99	1,018
計	2,169	11,002	4,621	17,793	3,273	21,067
セグメント利益	448	344	182	975	86	1,062

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種機械及び電気設備等の製造修理、炭カル肥料・消石灰・石粉の製造販売を行っている。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	975
「その他」の区分の利益	86
セグメント間取引消去	12
全社費用（注）	549
四半期連結損益計算書の営業利益	525

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門に係る費用である。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はない。

（6）重要な後発事象

該当事項はない。